

取扱説明書



突っ張り耐震ポール H 型

注文コード：54777084/54777093/54777109

このたびは、突っ張り耐震ポール H 型をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。



警告

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。



注意

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。



警告

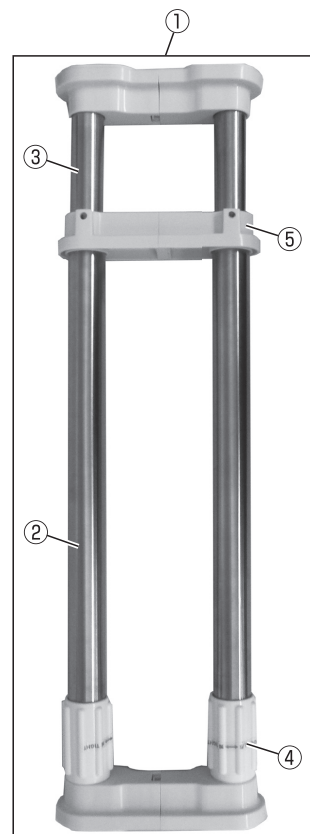
- ・ 横向きに取り付けしないでください。事故や破損の原因になります。
- ・ 本体にぶら下がったり、ひも等を結びつけないでください。事故や破損の原因になります。



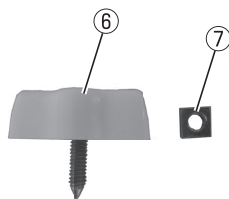
注意

- ・ 商品の組立は、記載している手順、方法通りに行ってください。誤った手順、方法で行うと、ケガや破損のおそれがあります。
- ・ 小さなお子様に組立・設置・収納などをさせず、使用にあたっては必ず大人の方が常に管理できる状況でしてください。
- ・ 本来の用途以外には使用しないでください。
- ・ 本製品は屋内でご使用ください。また、火気や熱源の近くでの使用は避けてください。本体が変形するおそれがあります。
- ・ 本製品は家具を完全に固定するものではなく、あくまで簡易転倒防止器具です。設置状態や震度などにより効果が薄れる場合があります。
- ・ 取り付けた 2 ～ 3 日後、地震後および定期的（月に 1 回程度）に設置状態を点検し、弱いときは調整を行ってください。
- ・ 本製品はプラスチック製のため、大きい地震後や長期使用で劣化が見られる場合には、新品と交換することをおすすめします。
- ・ 清掃するときは、湿らせた布で拭いてください。汚れが取れにくい場合は中性洗剤で拭いてから、湿らせた布で拭き取ってください。

2 各部の名称



■ 付属品



■ 名称一覧

- ① 本体 (× 2)
- ② ポール
- ③ ポール (伸縮)
- ④ 調整用グリップ
- ⑤ 連結部
- ⑥ 一字ネジ (× 4)
- ⑦ 正方形ナット (× 4)

仕様

注文コード	54777084	54777093	54777109
寸法：幅 W × 奥行 D × 高さ H (mm)	145 × 45 × 300 ～ 400	145 × 45 × 450 ～ 700	145 × 45 × 700 ～ 1200
本体重量 (g)	900/ 本	1200/ 本	1500/ 本
使用範囲 (mm)	300 ～ 400	450 ～ 700	700 ～ 1200
耐荷重 (kg)	約 200/2 本使用		
材質	パイプ部：ステンレス巻きスチール 樹脂部：ABS/TPE		

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

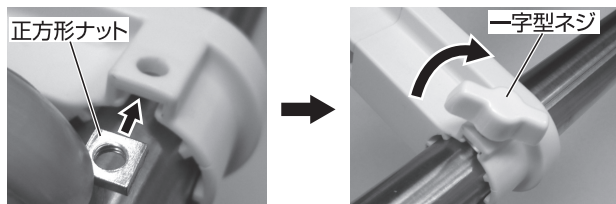
■ 取り付け前の確認

- 天井の強度を確認し、強度が弱い天井や家具に設置する場合は、あて板などを挟んで補強してください。
- 完全なつり天井の場合は、効果が発揮できない場合があります。
- キャスター付の家具に使用される場合は必ずキャスターを取り外すか、固定してください。
- 幅の狭い家具で使用する時も、必ず左右に2本取り付けてください。
- 耐荷重は天井、壁の材質や取り付け状態により減少することがあります。

3 取り付け方法

1. 付属品の取り付け

- 本体連結部の溝に正方形ナットを取り付ける。
- 一字型ネジをパイプに当たるまで時計周りに回して仮締めする。
(左右4か所)



2. 調整用グリップ位置の調整

- 調整用グリップを回転しなくなるまで反時計周りに回します。
(左右4か所)

⚠ 注意

- 位置がずれているとしっかりと固定できない原因となります。



3. 取り付け位置

- 調整用グリップが付いている方を下(家具側)にして、固定したい家具の両端かつ奥側(壁側)に設置する。
- 家具に取り付ける位置は、縁、四隅、天板などの強度がある部分に取り付ける。

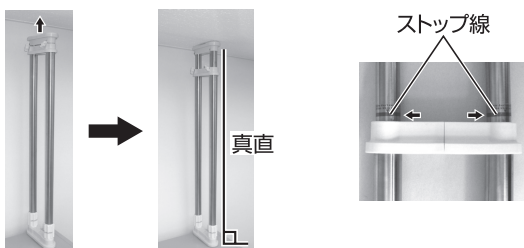


4 取り付け

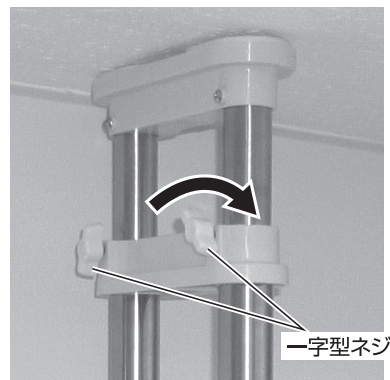
1. 取り付け位置に置いた状態で天井に当たるまで、パイプを真直に伸ばす。
この時ストップ線よりも伸ばさない。

⚠ 注意

- ストップ線が見える場合は、製品の取り付け位置を確認して適切なサイズの製品を使用してください。
- 天井の桟や芯材の部分に取り付け、弱い天井の場合は、当て板などで補強してください。



2. パイプを天井まで引き伸ばした状態でパイプに貫通するまで一字型ネジを矢印方向に回して締め込みパイプを固定する。(左右4か所)

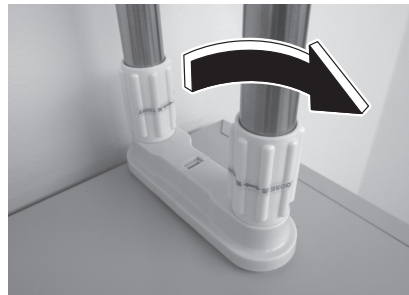


3. ポールと家具をしっかりと固定するために、調整用グリップを時計周りに回す。

※ 調整用グリップは最大 3cm の調整ができます。

⚠ 注意

- 天井や家具を破損してしまわないように状態を見ながら徐々に調整用グリップを回していきます。



4. 設置完了

- 左右両方とも同じ手順で設置する。
- 緩みなどが無いかを確認する。



※ 本製品と合わせて、家具下ストッパー、粘着マットなどを併用するとより効果的です。